



でらボラNAGOYA通信

2017年 5月号

“地震”は忘れてころにやってくる!!!

東日本大震災から6年の月日が流れ
まじに。メディアでも、震災を伝えるニュース
は少なくなりました。

しかし、自然災害は“いつ起るか分かりません”!
それを忘れた時、たくさんの悲劇が起ることも、私たちは東日本
大震災から教えられました。

たくさんの悲しみに出あった私たちは、同じことを
くり返したくないと、切に願います。。。



①. 備えましょう!

- ・3日分の食料と飲料水
- ・懐中電灯・ラジオ・電池・救急セット
- ・カセットコンロ、燃料・簡易トイレ
- ・非常持ち出し袋
- (水・ラジオ・衣類・はき物・ライター・マッチ
・お薬手帳・床具・筆記用具・生理用品) などなど....



私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。

募金は「一如さん(毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋

4月の活動支援金は 34,150 円です。たくさんのご協力をありがとうございました。



②. 話し合おう!



地震はいつ起るかわかりません。必ずしも、自宅で家族と一緒にの時にやってくるとは限りません。ですので、曜日や外出先に応じて、もしも

の時の避難先(お互いの居場所)を伝え合い、確認し合ひましょう。
東日本大震災では、母親を深に自宅まで戻り、津波で亡くなった方もあったと聞きます。(お母さんは避難所で避難されていました)
どうか、ご家族や大切な人と、「もしもの時」のことを話し合、ておいてください。

③. いのちを大切に……

アサ前高田(岩手)で、現地の子どもたちが書いた寄せ書きの横断幕に、なぜだかとも心に残る言葉がありました。

それは「いのち大切に」という何気ない言葉でした。しかしその言葉は私に問いかけるのです。

「あなたは、あなたも大切に生きていますか？」

ていねいに、生きていますか？」と。

備えもある:とも同じです。

みなさんはどうですか？



起爆チーム 熊本入り!

6月14日(水)から17日(土)まで、益城町や南阿蘇などにおい? 炊きだしなどを行ないます!

興味ある方、一緒に行きませんか?
ご連絡は →



でらボラ NAGOYA 会員 募集中!

【入会資格】不要です

【会費】不要です(募金活動にご協力お願いします)

【申込方法】来月12日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください

【問い合わせ】mail:derabora758@gmail.com